

「スラムダンクに学ぶ」

⑦

辻秀一さん（スポーツ）の独自論

もう少し具体的にいきなさいと思います。米プロゴルフ協会（PGA）は、協会が普及と強化のキーワードに、ライフスキル（心の力）を言ってますね。

あとNFLとか。なんでも、アメリカンフットボールをするのか。ライフスキルが身に付くからみんなやりましょう「やるんだったら、ライフスキルを身につけていかないと勝てないぞ」と言ってますね。日本は、全然ライフスキルがないのに勝とうとしても、実際に勝てないですよ。

NBAはまだそこま

でいってないですね。でも、ちょっと悩んでる。ライフスキルが

育たずに、高卒でNB

Aに入っちゃうまじいかない現象が起こってて、NBAは今、少し憂いていて、取り組み始めています。

高卒の人たちが、もつとライフスキルを学ばないと、真のプロ選手として活躍していくことは難しい。そこでは、そういうことを強化するようアカデミーみたいなものをつくっているんですよ。特に、中国の市場を狙ってますからNBAは、高校くらいで身長が2メートルを超えているのがぞろぞろいるので、そこで一番の問題は、ライフスキルが足りない人をNBAに入れると、まずいということ

で、アメリカの全米大学体育協会（NCAA）は、このライフスキルを強化するっていうことを大事にしている組織です。アメリカの大学のスポーツって、勉強できなければベンチに入れないですからね。ディビジョンIになればなるほど、勉強がでなければ、あとポランテア活動とかしてなければ、入れません。人間的に豊かでない人はスポーツする資格がないと思っ

すって考え方なんです。自分を磨いてないやつは（ベンチ入りも）難しいっていう考え方、NCAAにはあります。これが正しいとか、みんなに押し付けたいわけじゃないですよ。こういう考え方もあるってことを、知らないよりは知って

「なぜやるか」最も大事

てほしいなと思ってます。目標を持ち続ける力、これライフスキルの一つです。目標を持ち続けるっていう意味は三つあります。一つは、大きな目標をすつと持つ、常に夢を持ちましようというのが一つです。かなうかなわらないにかかわらず、夢を持ちましよう。これライフスキルの一つですね。

もう一つ、自分で決めた目標をしっかりと持っていてましようということですね。みんな、お正月くらいにたてた目標を、今ごろ忘れている人がいっぱいいます。

ここに来るのが嫌だった、やめればいいんですよ。でも、「いやあ、先輩に言われたから、来させられてる」でも、それを断らずに来たのは自分で「ええ、でもやめられない。みんなにどう思われるか、わかんないから、やめられない」って言って、決めてやろうとしたのは自分だから。どんなことも、やらされていることは世の中に一つもない。最後にそれをやるか決めてるのは、自分だから。絶対ないんですよ。

「嫌ならやめろ」ですよ、いつも。いつもそう言ったほうがいい、自分に。「嫌ならやめればいい」。でもやめないでいるって決めたのは自分です、絶対に。嫌ならやめてください。

でも、なんでやるのかというところに理由がないと、うざいんですよ、そのことが。自分で決めておきながら、すべてがうざいんですよ。自分の理由と自分がなんでしたかっていうことが考えられないから。自分でなせるのか、っていうのがないと、この時間、うざいでしょ？

自分で、今日のこの時間何をやるっていう自分の目標がないと、すごくうざいんですよ。すべてが。そして、僕のせいにするんですよ。「つまんねえ話、しやがって。早く終われよ」って。

でも、損をするのは世界中で自分だけです。隣の人は損しない。僕も損しない。いつも自分が損していい。でもその人は、自分の損を僕のせいにしてく。隣のやつは、僕の損を僕のせいにしてく。隣のやつは、僕に損をしてく。それで、なんとか生きてるんですよ。でも、それってつまらなくないですか？



「最後に決めたのは自分。嫌ならやめてください。嫌ならやめてください。」力強い言葉が繰り返し会場に響く

「最後に決めたのは自分。嫌ならやめてください。嫌ならやめてください。」力強い言葉が繰り返し会場に響く